

音別地区地震防災マップ

(想定地震:厚岸沖の地震 M=8.4)

※釧路市地域防災計画・釧路市耐震改修促進計画・釧路市地震被害想定調査報告書より
 ※この地震防災マップに掲載された避難施設・避難場所の名称等は、2021(令和3)年12月現在のものです。

マグニチュードと震度

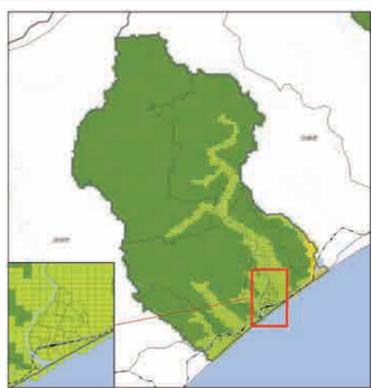
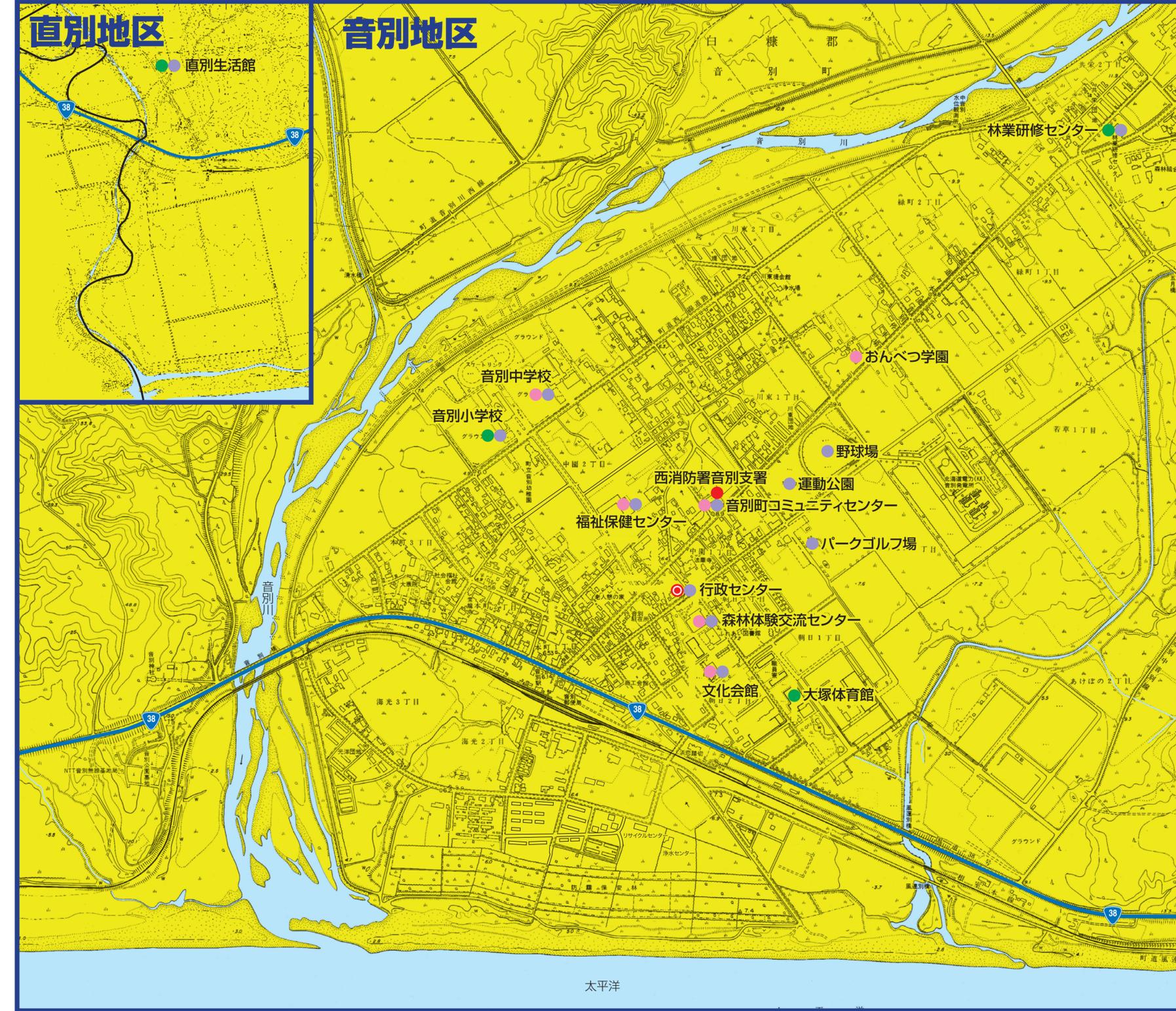
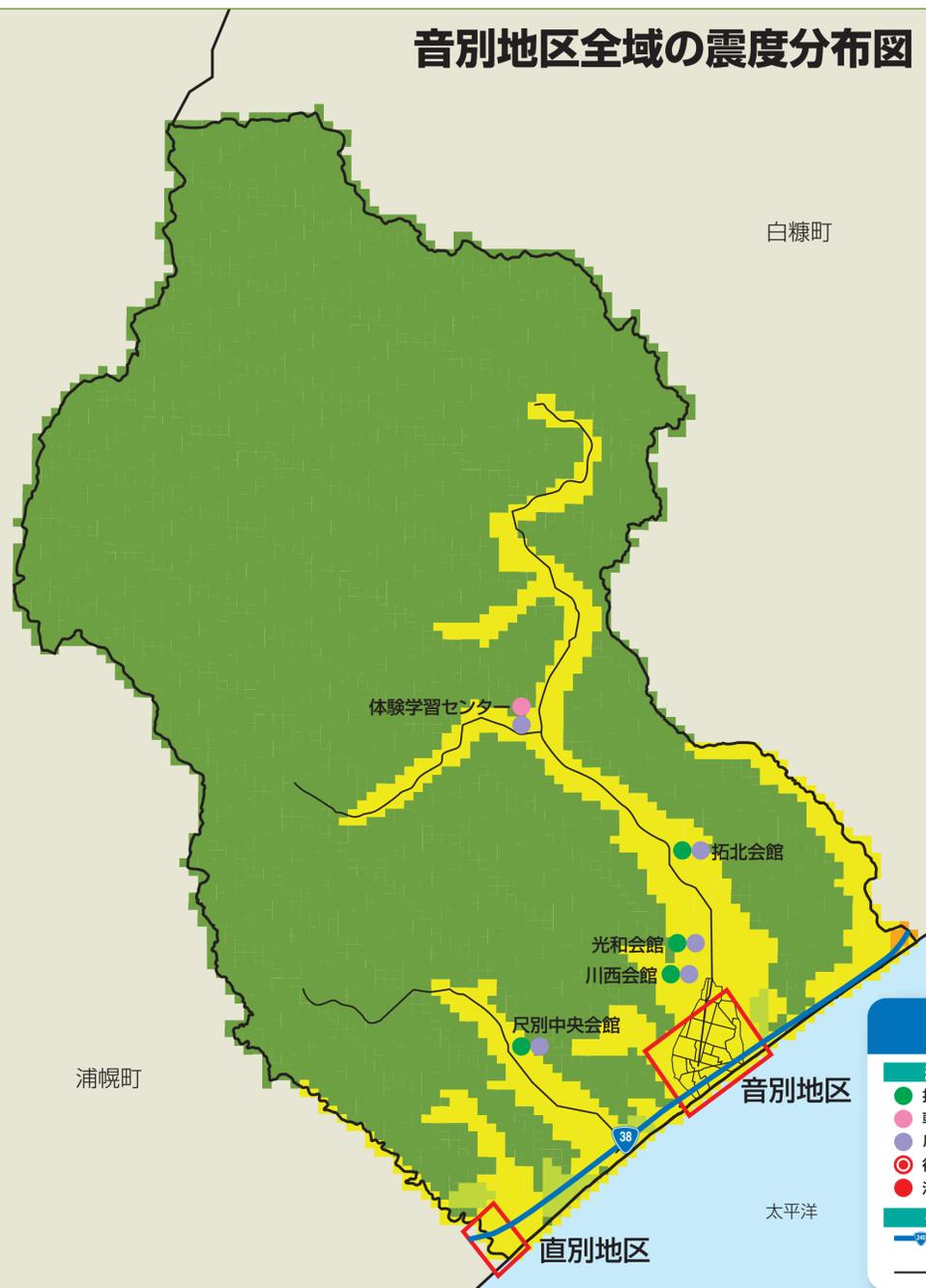
マグニチュードとは…

震源から放出される地震波のエネルギーの大きさ・規模を表す尺度です。
 日本においては、国内及び周辺で発生する地震の観測に対応できるよう改良された「気象庁マグニチュード」で「M」と表わされています。
 また、マグニチュードMの大きさによって、M7以上を「大地震」、5～7未満を「中地震」、3～5未満を「小地震」、1～3未満を「微小地震」、1未満を「極微小地震」と分類しておりますが、特にM7.8程度以上を「巨大地震」と呼ぶこともあります。

震度とは…

それぞれの地震観測点で計測された地震の揺れの程度を表したものです。
 地震の揺れは、通常マグニチュードの大きさに比例しますが、各観測点での震度は震源からの距離・震源の深さ・地震波の伝播経路・地質・地形等の条件に左右されます。
 阪神・淡路大震災以前の震度階は8階級で、気象庁職員の体感や被害状況、或いは地変の程度から決められていましたが、大震災以降、震度計の観測データにより震度が決められ、震度階も震度5及び震度6を強・弱に分けて、震度階を10階級(0～7)に変更されました。

音別地区全域の震度分布図



想定地震(根室沖・釧路沖の地震)M=8.3の震度分布

凡例

震度
 4
 5弱
 5強
 6弱
 6強

— 国道
 — 鉄道
 駅
 水部
 町丁目界
 市域界

音別地区被害予測	厚岸沖の地震		根室沖・釧路沖の地震	
	昼間	夜間	死者	負傷者
死者	0人	0人	0人	0人
負傷者	重傷者 1人 軽傷者 10人	0人	0人	5人
避難者	避難者数 28人 避難者率 1.04%	0人	2人	0.07%
木造住宅	全壊 1棟 半壊 10棟 一部損壊 284棟 被害率 0.68%	0棟	0棟	3棟
	全壊 0棟 半壊 0棟 一部損壊 6棟 被害率 0.00%	0棟	0棟	2棟
非木造住宅	0棟	0棟	0棟	0件
出火件数	0件	0件	0件	0件

